取扱説明書

KOKUYO

ハーフバスケットスタンド

ハーフバスケットスタンド 品番:YSP-HBS450BK



ハーフバスケットスタンド フロントカバー 品番:YSPP-HBS002BK

ハーフバスケットスタンド本体 品番:YSPP-HBS001BK



このたびはコクヨ商品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。 この説明書は、この商品の使いかたと使用上の注意事項について記載しています。 で使用前に、よくお読みの上、正しくお使いください。お読みになったあとは、お使い になる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

※ 諸般の事情により、予告なく仕様が変わることがあります。 あらかじめご了承ください。

1. 仕様

(mm)

ハーフバスケットスタンド: 幅:462、奥行:268、高さ:380~575 フバスケットスタンド本体:

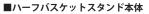
幅:462、奥行:228、高さ:270

材 質 スチール 粉体塗装仕上(黒)

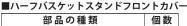
〈構成部品〉

■ハーフバスケットスタンド

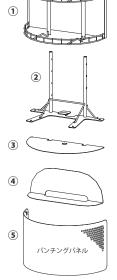
部品の種類	個数
① 上部フレーム	1
② ベース	1
③ 底板	2
④ L型バックパネル	1
⑤ フロントカバー	1



部品の種類	個数
① 上部フレーム	1
② ベース	1
③ 底板	2
④ L型バックパネル	1



部品の種類	個数
⑤フロントカバー	1



2. 安全上のご注意

⚠注意

取り扱いを誤ると、軽傷を負うかまたは、 物的損害が発生する可能性があります。

- この商品は4段階の高さ変更ができます。
 - 高さ変更の際に指をはさまないようにご注意ください。 また、高さ変更の際にネジの締め忘れのないようにご注意ください。
- 乱暴な取り扱いや、陳列棚としての用途以外の使用はしないでください。 けが・故障・破損の原因になります。
- ●床に傾斜や段差のある、不安定な場所には設置しないでください。 転倒して、けがをする原因になります。

- ●底板には、耐荷重(10kgf)を超えて、ものをのせないでください。 底板がたわんでものが落下し、けがをする原因になります。
- ●専用のパーツ以外は取り付けないでください。落下して破損したり、けがを することがあります。
- ●陳列は、底板全体に等しく静かにのせてください。一部分に集中する偏った 陳列、前後左右のいずれかに偏った陳列、衝撃を加えるようなのせかたをし ますと、底板・本体が変形や破損をしてものが落下する原因になります。
- ●本体などにぶら下がらないでください。(特にお子様にはご注意ください。) 本体が倒れて、けがをすることがあります。
- ●本体の上に立ち上がったり、腰をかけたりしないでください。 転倒や転落により、けがをすることがあります。
- 本体にもたれないでください。

底板が外れたり、本体が倒れて、けがをすることがあります。

- ●陳列するときは、ワイヤー部分からはみ出さないようにしてください。 陳列物が落下して、けがをするおそれがあります。
- ●底板を持ち上げたり、突き上げたりしないでください。 板が外れて落下し、けがをする原因になります。
- ●この商品を移動させるときは、陳列物をすべて取り除いて、本体を持って行 ってください。転倒や破損の原因になります。
- 什器の分解や改造はしないでください。けがや故障の原因になります。
- ●溶接外れなど、異常を発見したときは、直ちに使用を中止して、お問い合わせ 先にご相談ください。

そのまま使用していますと、商品の破損によりけがをすることがあります。

■この什器を他の人が使用するときは、この取扱説明書をよく読んでから使用 するようにご指導ください。

3.組み立てかた

高さ変更のしかた

- 1. 左右のネジをゆるめる。
- 2. ベースと上部フレームをスライドさせ、希望する高さに合わせる。

	什器高さ (mm)
最上段	575
3 段目	510
2 段目	445
最下段	380

※この時、上部フレームの内側の穴から ベースの穴が見える高さに合わせると ネジが締められるようになります。



※この時、ネジのネジ山部分が 見えなくなるまで締めこんでください。



より見えやすくなります。

※底板を外した状態で行うと

(1)

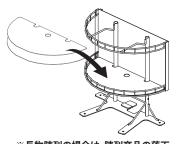


底板の設置のしかた

1.2 段陳列の場合は2枚の底板を 上部フレームの上下に1枚ずつ 取りつけてください。

2. 長物陳列(1 段陳列)の場合は 2枚の底板を上部フレームの下 部に重ねて取りつけてください。

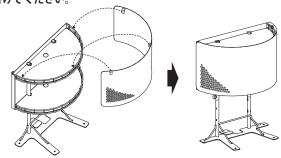




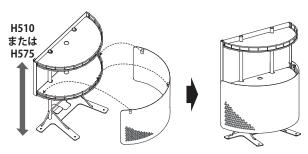
※長物陳列の場合は、陳列商品の落下 防止のためにフロントカバーを 設置することをおすすめします。

3 フロントカバーのつけかた

1. フロントカバーの3ヶ所のツメを上部フレームのワイヤー部分に 引掛けてください。

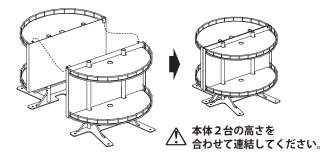


※本体の高さが H510 または H575 の時には、下のワイヤー部分にもフロントカバーが設置できます。



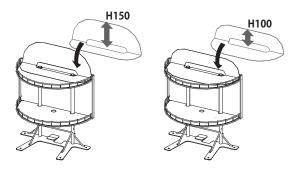
4 円形陳列のしかた

 ハーフバスケットスタンド本体2台を背合わせにすることで、 円形陳列什器として使用できます。 ハーフバスケットスタンド本体の高さを合わせ、 上部フレームの連結金具部分を、お互いに引掛けて固定してください。



5 L 形バックパネルの使いかた

1. L型バックパネルは、陳列商品の背当りとしてご使用ください。 設置面を変えることで、2通りの高さで使用できます。



5.お手入れのしかた

- ●日常のお手入れは、乾いたやわらかい布でから拭きしてください。
- ●汚れが著しい場合は、以下の手順で汚れを落としてください。
- 1. うすめた中性洗剤につけた布を、かたく絞って拭いてください。
- 2. 水につけた布をよく絞り、洗剤が残らないように拭き取ってください。
- 3. 乾いたやわらかい布で、水分が残らないように拭き取ってください。 〈**汚れを落とすときの注意**〉

水にぬれたままにしておいたり、アルコールやシンナー系溶剤、酸・アルカリ性洗剤の使用は避けてください。

6.末永くご使用いただくためのご注意

● この商品は屋内用です。

屋外での使用や水ぬれは、さびや変色の原因になります。

- **直射日光やストーブなどの熱が直接あたる場所や、**湿気・乾燥の著しいところでの使用は避けてください。変色や変形などの原因になります。
- 可動部には注油しないでください。

油がたれて床や衣類を汚す原因になります。

● 底板への陳列は、耐荷重以内で全体に均一にのせてください。

■保証について

〈保証内容のご確認とお願い〉

- ●この取扱説明書(本書とする)は、記載内容(無料修理規定)に基づいて、 無料修理を行うことをお約束するものです。本書によってお客様の法律上 の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の有償修理などに ついてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様相談室までご相談 ください。
- ●無料修理を受けられる場合は、本書と「ご購入明細書」の両方が必要になります。お買い上げ日と販売店を、「ご購入明細書」にてご確認いただき、本書とともに大切に保管してください。
 - ※「ご購入明細書」とは、商品の納品時にお客様にお渡しする「納品書兼 出荷案内書」・「販売店が発行する納品書(製品明細の記載があるもの)」 のことです。

〈保証期間について〉

●保証期間は、社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)のガイドラインに準拠し、 電気部品を除いて、お買い上げの日から下記の年限とさせていただきます。

1年	外観・表面 仕上げ	塗装および樹脂部品の変色・退色、 レザー・クロスの摩耗。
2年	機構部・ 可動部	引き出し・スライド機構・扉の開閉・ 錠前・昇降機構などの故障。
3年	構造体	強度・構造体にかかわる破損。

〈無料修理規定〉

1. 保証期間中に、取り扱い説明書・本体添付ラベルなどの注意書にしたがった 正常な使用状態で当社の責任と認められる不具合・故障が発生した場合は、 無料修理をさせていただきます。

その際、張り地などの部材交換が必要な場合に本商品と同等の機能部材を使用 する場合があります。また、弊社の判断により商品全体を交換させていただくこと がありますので、ご了承ください。

- 2. お買い上げ日から保証期間中に故障が発生した場合は、お買い上げの販売店、またはお客様相談室へご相談ください。
- 3. 保証期間が過ぎた後や保証が適用されない故障につきましては、有料で修理させていただきます。
- 4. 保証期間内でも以下の場合は有料となりますのでご了承願います。
 - (イ)本書、およびご購入明細書のご提示が無い場合
 - (ロ) ご購入明細書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入がない場合、または字句が書き換えられた場合
 - (ハ)消耗部品(弊社指定部品)の交換
 - (二)第三者から転売・譲渡を受けた場合
 - (ホ)火災・水害・塩害・ガス害や地震などの天災地変による故障または破損
 - (へ)故意・過失に関係なく、使用上の誤りによる故障または破損
 - (ト)加工・改造・不当な修理による故障または破損
 - (チ)屋外・温浴施設・プールなどで使用された場合の故障または破損
 - (リ)使用上の消耗により発生する異音などの現象変質またはさび・かびの発生 外観の傷・へこみ・変形や再現のできない不良
- (ヌ)一般的に品質や機能上、影響のない感応的現象(におい、音鳴りや振動など)
- 5. ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店、またはお客様相談室までご相談ください。
- 6. 本書およびご購入明細書は日本国内においてのみ有効です。
- 7. 本書およびご購入明細書は、再発行致しませんので大切に保管してください。

お客様の 個人情報の 利用について ご購入明細書に記入されている、お客様の個人情報 は保証期間内の修理・交換活動にのみ使用し、それ 以外の目的に利用したり、第三者に提供することは 一切ございません。

コクヨファニチャー株式会社 ストア事業本部

社オフィス 〒537-8686 大阪市東成区大今里南6丁目1番1号 TEL (06) 6976-1221 (大代表) お問い合わせ、ご相談はフリーダイヤル(全国共通)
お客様相談室

0120-201594

ホームページURL http://www.kokuyo.co.jp

お客様相談室FAX 0120-060660